

なかよし保育園子育て支援センター

★親子教室 (☎96-4551・FAX 22-9881)

- 1歳6ヶ月～2歳5ヶ月 5日(火)・12日(火)
- 2歳6ヶ月以上 19日(火)・26日(火)

★すくすく赤ちゃん

- ネンネ・寝返りグループ 7日(木)・14日(木)
- ハイハイ・ヨチヨチグループ 21日(木)・28日(木)

★マタニティおしゃべり広場 4日(月)

いずれも午前10時～11時30分
費用無料、申し込みは不要ですので、自由にご参加ください。

市子育て支援センター

(はまなす保育所内 ☎FAX 24-1260)

★あそびの広場

- 0～1歳半 1日(金)・15日(金)・29日(金)
- 1歳半～2歳 8日(金)・22日(金)
- 2歳～2歳半 13日(水)・27日(水)
- 2歳半～3歳 6日(水)・20日(水)
- 3歳～3歳半 12日(火)・26日(火)
- 3歳半以上 5日(火)・19日(火)

午前10時～11時(受付時間は午前9時30分～9時50分)

★ふれあいサロン 7日(木)

午前10時30分～11時30分
(受付時間は午前10時～10時20分)
費用無料、申し込みは不要ですので、自由にご参加ください。

河北子育て支援センター (飯野川保育所内 ☎61-1601)

★あそびの広場

センターにきて親子で楽しく遊んだり、お母さん同士で子育てについて話し合ったりしてみませんか?

4日(月)栄養指導(栄養士の講話) 7日(木)七夕会
※その他にも月・水・木曜日に楽しい遊びを用意しています。

(利用時間: 午前10時～午前11時30分)

※子育てに関する悩み・相談は、電話でも受け付けています。お気軽にご利用ください。

月～金曜日 午前9時30分～12時 午後1時～5時
土曜日 午前9時30分～12時

★子育て広場 (地域に向向しています)

- 1日(金) 飯野川町区(子育て支援センター)
- 5日(火) 北境・東福田(二俣保育所)
- 8日(金) 辻堂・三輪田・大土・梨木舟渡・大森(二俣保育所)

15日(金) 福地・横川・谷地・針岡(大川保育所)
19日(火) 間垣・釜谷・長面・尾の崎(大川保育所)
29日(金) 中島・中野・皿貝・馬鞍(子育て支援センター)
以上の地区にうかがいますので多くの方の参加をお待ちしています。

雄勝地区子育て支援 (雄勝総合支所保健福祉課 ☎57-3611)

★母子センター開放日

とき 11日(月) 午前10時～12時

ところ 雄勝母子健康センター

「手作りシャボン玉遊び」

お母さん同士お子さん同士の交流の場です。お気軽にご参加ください!

河南子育て支援センターパプラ (☎FAX 72-4670)

★わいわいサロン(2名の指導員と親子で遊びましょう。申し込み不要)

河南農村環境改善センター2階(パプラ) 午前9時30分～11時30分

- 0・1歳親子(火) 5日・12日・19日・26日
 - 2歳以上親子(木) 14日・21日・28日
- 親子の上靴・おやつ・着替えなどをお持ちください。



★子育てひろば『スクエア』

● わいわいクッキングのご案内

七夕にちなんだお料理を作ります。(あこの会の託児あり)

とき 7日(木) 9時45分～ ところ 遊楽館 費用 1家族 500円

☎ 電話にて申し込み。定員15組【先着】(締め切り5日(火))

桃生地区子育て支援 (桃生保健センター ☎76-3360)

★遊びの広場

桃生保健センター(☎76-3360) 13日(水)、27日(水)
桃生文化交流会館(☎76-3418) 2日(土)、9日(土)、23日(土)、30日(土)
※いずれも9時30分からで、参加申し込みが必要です。

★親と子の遊びの広場出前事業

桃生榎崎分館 26日(火) 午前9時30分～

※参加申し込みが必要です。

★子育て電話相談 1日(金)(桃生保健センター ☎76-3360)

- 対象 どなたでもご相談できます。
- 相談内容 子育てに関すること

北上地区子育て支援事業 ひまわりキッズ

(北上保健センター ☎67-2301)

★ひまわりキッズ 7日(木) 午前10時～11時30分

★ひまわりキッズフリー 22日(金) 午前10時～11時30分



「百害あって一利なし」タバコについて言われることです。タバコの害は吸う人だけではなく、その場にいる他の人にも及ぶのです。

受動喫煙とは、「室内やその他の場所で、自分の意志に関係なく他人のタバコの煙を吸わされること」をいいます。タバコの煙には、喫煙者がフィルターを通して吸う「主流煙」と、火のついた部分から立ち昇る煙「副流煙」の2種類があります。ニコチンやタール・一酸化炭素などの有害物質は主流煙よりも副流煙に4倍以上の高濃度で含まれていると言われていて、一日に20本以上のタバコを吸う夫を持つ妻は、本人が吸わなくても肺がんによる死亡率が通常の2倍であると報告されています(平山雄一◎)。

妊娠中の女性の場合は低体重児の出生率が上昇。子どもへの害も深刻で肺

厚生労働省は、国民の健康保持のために平成15年に学校や病院などの公共施設での「受動喫煙の防止」を目的に健康増進法を制定しました。当院も平成17年4月から全館禁煙を実施しています。喫煙者の皆様、ご自分のため、大切な人のために禁煙にチャレンジしてはいかがでしょうか。石巻市立病院の禁煙外来はそんな皆様を応援いたします。禁煙を考慮している方はご相談ください。

健康コラム

自分のため・大切な人のため・誰かのために禁煙



看護部長
三澤 君江

「百害あって一利なし」タバコについて言われることです。タバコの害は吸う人だけではなく、その場にいる他の人にも及ぶのです。

受動喫煙とは、「室内やその他の場所で、自分の意志に関係なく他人のタバコの煙を吸わされること」をいいます。タバコの煙には、喫煙者がフィルターを通して吸う「主流煙」と、火のついた部分から立ち昇る煙「副流煙」の2種類があります。ニコチンやタール・一酸化炭素などの有害物質は主流煙よりも副流煙に4倍以上の高濃度で含まれていると言われていて、一日に20本以上のタバコを吸う夫を持つ妻は、本人が吸わなくても肺がんによる死亡率が通常の2倍であると報告されています(平山雄一◎)。

妊娠中の女性の場合は低体重児の出生率が上昇。子どもへの害も深刻で肺

表紙から

6月9日、中里小学校6年生によるプール清掃作業が行われました。15日のプール開きを前に、デッキブラシやたわしを使っての作業で、鮮やかなスカイブルーのプールがよみがえりました。もうすぐ夏本番、真っ黒に日焼けした元気な子どもたちの歓声が聞こえそうです。

編集後記

今月は、熱い・暑い・石巻のイベント情報を掲載しました。川開き祭り、鯨まつりなど代表的な夏祭りや、地域の催し物がたくさんあります。この夏、石巻をぐる～と巡りながら新しい石巻を体験してみませんか(シユウ)

石巻市の人口と世帯数

♂	82,723人(-838人)	♀	88,279人(-712人)
♂♀	171,002人(-1,550人)	🏠	58,974世帯(+260世帯)

平成17年6月1日現在
()内は昨年同月比

(文化財) たんぽう

④

おきなへひやま 翁倉山・上品山のイヌワシ

石巻市文化財保護委員 立花 繁信

新石巻市内には、二ヶ所のイヌワシ繁殖地があります。翁倉山では、昭和三〇年（一九五五）、日本で第三番目のイヌワシの巣が発見されました。長野での第一発見地（一九三七）、第二発見地（一九三九）は、発見直後消失しました。翁倉山イヌワシは、五〇年間、継続して生息し、この間、三二羽の雛を巣立たせ、イヌワシ研究者に多くの材料を提供したと言えます。

上品山のイヌワシは、昭和五九年（一九八四）、巣が発見され、「南三陸ワシタカ研究会」によって詳細に調査されました。

イヌワシの行動圏は広大で、翁倉山のイヌワシで八三平方キロメートル、上品山のイヌワシでは一一〇平方キロメートルもあります。

「行動圏」とは、「つがい」が生活するために飛行して回る範囲で、その内部構造は、営巣場所、見張り場、ねぐら、食餌処理場などのある「営巣中心域」と、その周囲には狩り場、主要飛行ルート、旋回場所を利用する区域があります。非利用区域も多く含まれています。

イヌワシの主要食餌は、ノウサギとヤマドリです。これらの獲物は、林や藪の中にあることが多く、体や翼の大きいイヌワシには捕らえ難いため、開けた場所を含む広大な行動圏が必要なのです。

イヌワシは、十一月頃から巣造りを始め、まだ寒いうち、普通二個の卵を産卵します。四二〜四三日の抱卵で雛が孵ります。二羽の雛は「兄弟殺し」によって、一羽だけ生き残ります。孵化後八〇日前後で巣立ちし、たいていは、営巣地から遠くない場所で、親から餌をもらいながら飛行・餌の捕獲・外敵からの防御などを学習します。そして、次の繁殖に入る前に親鳥によって、行動圏外へ追い出され、ひとり立ちします。

イヌワシの成鳥の後頭(頭の後)・後頸(頸の後の羽毛



イヌワシの雛(ひな)

が金色なので、英名で「ゴールデンイーグル」と呼びます。雄は、翼開長一八〇〜一九〇センチメートル、雌は二一〇センチメートルにもなる大型猛禽で、古来、勇猛で、強さの象徴とされてきました。しかし、神経質で注意深く、臆病な面を持ち合わせています。

近年、日本のイヌワシ繁殖率が二〇パーセント代に低下しています。

イヌワシは、国の天然記念物に指定されており(昭和四〇年一九六五)、翁倉山は繁殖地としても国指定となっています(昭和五一年一九七六)。また、環境省の絶滅危惧一B類、宮城県レッドデータブックで絶滅危惧一類に指定されています。

気流を利用し、ほとんど羽ばたきもせず、広大な行動圏内で暮らすイヌワシを野外で見る機会は、そう多くはないのです。

小さな 美術館

1

ふれあいを大切に

押し花草合わせ絵の作品です。庭に咲く草花のほか、根や枯れてしまったもの、野草や海草、野菜や果実の皮などいろいろな自然の素材で作りました。

自然をテーマにした作品を作っているため、海と山に囲まれた生活の中にはその素材となるものがとても多く、恵まれていると感じています。

花が好きで、庭に咲く草花を残したいと思って始めたのがきっかけで、今では地元をはじめ市内各地で押し花草合わせ絵を多くの人に広めています。

これからも作品をおして自然や人とのふれあいを大切に、四季の草花を暮らしの中に取り入れながら、心に残る花の旅を過ごしていきたいと思います。



阿部 孝子さん
(大原浜)

